

成果の説明書

(氏名)佐藤敏久	(学部) 経済学部経営学科
<p>1 重要事項</p> <p>【教育】</p> <ul style="list-style-type: none">・リモート授業対応のため、担当科目すべてのスライド資料など講義準備を作り直した・学期途中から対面＋リモート授業（ハイブリッド）をゼミで行った。・ハイブリッド授業の際、すべて自分で機材を用意し、毎回設定、実施、撤収した。 <p>【学部ゼミ】以下の項目について、チームごとに指導した</p> <ul style="list-style-type: none">①CSV (SDGs) ビジネス コンテスト参加 (2020年 10月リモート開催) 3年生 5チーム 本選 1チーム②Student Innovation Colledge (Sカレ：商品開発インカレ) 参加 (2020年 10月リモート, 12月リモート) 3年 5チーム, これに合わせて、ゼミ OBOG会をリモートで開催し、プレゼン練習を行い、コメントをもらいブラッシュアップを図った③BranCo 参加 (2020年 12月東京大学×博報堂主催 ブランド開発インカレ*リモート開催) 2年生 5チーム④2, 3, 4年全員参加で「ゼミ卒論発表会」を行った (リモート開催) <p>【研究など】</p> <ul style="list-style-type: none">・マーケティング関連の共著テキスト 1章分 (マーケティングリサーチ) 執筆担当 2021年 3月出版予定	
<p>2 その他の事項</p> <p>特になし</p>	
<p>3 次年度以降の計画・抱負</p> <ul style="list-style-type: none">①遠隔授業に追われ、日々の講義を改善することに終始した一年だった為、関心のある雑誌論文を読むだけで、自分の論文を先にすすめることはほとんどできなかった。来年度は少しでも先に進めたい②ゼミでは、データ分析のインカレや論文大会にも参加意向のため、研究方法、定性的、定量的調査手法の体得が必要なため、基礎演習、演習の時間に加え、それ以外の時間でも対応するつもりである。卒業後にも自分で分析できるよう、現在使用しているソフト以外に、あと 2種類くらい統計ソフト (全 4種類) を使用できるように指導したい③ゼミ合宿が実施できなかったなので、どこかの段階で実施できたら、と考えている。	